

議会報告会 活発な意見交換

松田町議会では、7月26日(金)午後7時に寄小学校屋内運動場多目的ルーム(7名参加)、27日(土)午後7時に町民文化センター展示ホール(5名参加)で、議会報告会・意見交換会を開催しました。

これまで開催した議会報告会は、参加者の発言時間があまり取れなかったという反省点が指摘されたことから、報告は簡潔にし、参加者ひとり一人に発言していただくワークショップをメインにしました。

寄地区「寄を語ろう!」

寄自然休養村とYHV事業の関連

参加者 YHV事業のためにも寄自然休養村事業の検証が必要ではないでしょうか。その検証が無いと、YHV事業も補助金が切れたら終了とならないか危惧しています。

議員 国の補助金は、いつまでも続くわけではありません。地方創生事業では、地方が自ら稼ぎ自走していくことを目的と

YHV事業

参加者 平成28年度から

しています。マヌ釣り場や動物村、市民農園も最初は勢いがあつたが、徐々に悪化し、町の持ち出しが多くなりました。動物村は紆余曲折してドッグランとなり、今回、YHV地方創生事業でハード整備し、指定管理制度となり町からの支出は5百万円から130万円まで下がっています。マヌ釣り場も、皆さんのご意見を聞きながら考えなくてはいけない時に来ていると思います。

4年目となり、一定の効果はあるが単発の事業が多い。地域ではこの事業を推進するために有志の会を立ち上げて、月2回ほど会合を行っています。

議員 YHV事業は地域主導になると良いなと思つていました。補助金が終わったら事業も終わりとならないためにも重要ですし、せつかくできた有志の会を町も支援していくべきだと思います。

参加者 「里山の台所」という冊子は良いと思いましたが、冊子だけで終わらずに地域の食文化を若い世代に伝承するためにも、七つ星カフェ等で出させませんか。地元食材を使い、ここでしか食べられない料理として付加価値が高められる。ジビエ料理も食べられるといい。

議員 カフェのメニューまで検証しているかわかりませんが、町はドッグラン等の運営状況を定期的にチェックしています。指定管理になって1年半、工夫して前向きに進められています。地元からのご意見として所管課に伝えます。

参加者 寄の遊休農地を使って作った酒米からできた松田美人は人気でありしかった。継続できないか。

議員 110周年記念で町主導でやりましたが、今後は民間ベースで採算が取れるのではないかと考えていると思います。

寄中学校利活用

参加者 閉校に向けて一所懸命やっていました。その後の利活用の情報が入ってきません。検討委員会を立ち上げるなど、次の段階に進んでほしい。

議員 まだ町に具体的な計画は無いようです。地

域の声が大切だと思います。

参加者 サマースクール、スポーツの合宿、以前はグラウンドでキャンプファイヤーをやったこともありますが。日本語学校などどうですか。

議員 町外の方に来てもらうか、地域で利活用した方が良いかを含め、考えるべきだと思います。

有害鳥獣問題

参加者 ヤマビルの駆除剤は、ベツトや小さいお子さんには危険です。散布後はハイカーを含めて周知を徹底してほしい。

議員 散布後の周知の件は、担当課へ伝えます。

参加者 宇津茂の口ウバイ園付近でイノシシに畑を荒らされたという情報がある。

議員 電気柵の補助金が使いやすくなっています。即効性があるので、観光経済課に相談してみてください。

